

のびすく 泉中央 まったいやま

1 2022年 月号 Vol.152

令和3年12月21日発行



nagi@azu

発行：仙台市子育てふれあいプラザ
のびすく泉中央

- 住所：仙台市泉区泉中央1丁目8-6
- TEL:022-772-7341(ひろば・託児)
- URL: <http://www.nobisuku-sendai.jp/>
- 開館時間：10:00～17:00(託児室 16:30 まで)
- 休館日：月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
- 企画・編集：一般社団法人マザー・ウイング



新年あけましておめでとうございます

2021年は皆さんにとってどんな年でしたか？ のびすく泉中央は、新型コロナウイルスの影響で再び臨時休館を余儀なくされましたが、「少しづつ前へ」を意識し、リモートでのイベントの実施や、電話での相談対応、公園巡回と新しいことにチャレンジした1年でした。2022年は寅年。冬が厳しいほど春の芽吹きは華々しく生まれる、というイメージがあるそうです。「with コロナ」を意識しながらも、子育て中の皆さんと一緒に、共に創り、歩いていく施設運営を、改めて心がけて行きたいと思っております。

スタッフ一同、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(館長 小川ゆみ)



「のびすくの利用についてのお知らせです」

のびすくは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため1月についても引き続き、事業規模・内容を縮小して開館いたします。「ひろば」、「一時預かり」どちらも事前申込制となります。

来館にあたっての注意事項

- 各事業とも**事前予約が必要**です。電話にて来館前にご連絡をお願いいたします。
- 当面の間、のびすくにおける「ひろば」及び「一時預かり」のご利用は**仙台市内の方**となります。
- 来館する方、その他同居のご家族等で発熱や咳などの風邪の症状がみられる方は、来館いただくことはできません。(来館時、体調確認をさせていただきます。)
- マスクの着用(着用が難しいお子様を除く)をお願いします。また、咳エチケットにご協力ください。
- 2週間以内に海外(感染流行国)または国内の感染流行地域(クラスター等)へ旅行・出張等した方については、極力来館をお控えいただくようお願いいたします。

【のびすく泉中央 / 1月の利用時間 / 利用・予約について】

(ひろば・一時預かりの予約は、12月21日(火)～となります)



☆ひろば☆

①10:00～12:30 ②13:30～16:00

☆ひろばは①、②の入れ替え制です。1日1回まで。週に2回までのご利用でお願いします。

☆昼食やおやつを持ち込みはできません。 ☆感染予防のため、消毒や換気を行います。

「ひろば予約について」…予約は、1/4(火)～1/30(日)分までとします。(週2回まで)

☆一時預かり☆

10:00～16:30

「一時預かり予約について」…予約は、申込日から1か月までとします。

(週に何度でも利用可)

※新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況等により、利用時間が変更になる場合があります。

※のびすくの利用方法、その他諸注意について詳しくは、仙台市のホームページをご確認ください。

<https://www.city.sendai.jp/kodomo-chiiki/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/azukari/joho/fureai.html>

【ひろば利用・一時預かり利用の予約申し込み先】

「のびすく泉中央」TEL 022-772-7341

※開館日(開館時間/10時～17時)の受付となります。

育児相談のお電話も随時受付しています

お電話、おまちしています♪

☆イベントのお知らせ☆

★お正月あそび★

地域の主任児童委員さんや絵本ボランティアさんと一緒に、昔ながらのお正月遊びを楽しみましょう♪

日にち：1月5日(水)～7日(金)の3日間

時間：10:30～11:30

場所：つみきの森

対象：乳幼児親子

申込：12月21日(火)～



～託児室から～

ひろば入り口から右手奥にあるオレンジ色の扉。のびすく泉中央の託児室です。初めて預けるおうちの方はいろいろな不安がありますよね。不安な事、心配な事何でもスタッフにお話して下さいね。託児室の中ではお子さんが安心して過ごせるように、寄り添ってお預かりしています。

様々な年齢のお子さんが一緒に過ごす託児室。子ども同士の世界があり、開わり合いも見られます。まだ、託児を利用したことがない方もぜひ利用してみてくださいね。託児室で待っています。(かずのこ)



★一時預かり(生後6ヶ月～就学前)★ 1時間 600円(1時間以降 30分 300円)

ペンギンが行く! A.noviko



◆作者アノフィール◆のびすくのママボランティアをきっかけに、2012年より本誌の4コマを担当している。2児のママ。